

観光施策

本市の観光の弱点の一つは「食」であると考えが、ツーリズムEXPOジャパンなどの世界的な展示会で、ピオーネ、トマト、備中牛のような特産品のアピールが十分なされているのかとの質問がありました。

これに対し、平成 29 年度にツーリズムEXPOジャパンへ出展してみても、松山城や吹屋は世界でも通用する観光資源であり、今後インバウンド等で展開していくかなくてはならないと考えている。本市の観光において「食」は重要であり、これまで農林課と連携したPRは行っている。本市の特産品は全国に通用するものなので今後も連携を深めていきたい、との答弁がありました。

反 対 論 討

「高梁市介護保険条例の一部を改正する条例」は、今回の改正で加入者負担が大きくなることになり、生活を圧迫することになり反対する。

「平成 29 年度高梁市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）」「平成 30 年度高梁市国民健康保険特別会計予算」については、基金の積み立てをするのではなく、利用者負担引き下げのために一般会計からの法定外の繰り入れを行うべきであり、国保関係の 2 議案には反対する。

「平成 30 年度高梁市一般会計予算」には、新図書館を含む複合施設の約 1 億 6 0 0 0 万円の指定管理委託料が含まれている。市長も総体の中で入館者と経済効果を強調されたが、図書館本来の教育施設としての人づ

地域振興基金の補正予算の減額について

各まちづくり協議会が実施しているまちづくり事業や市民提案型まちづくり事業が補正予算で減額されており、予算があっても地域によってはまちづくり事業ができなくなってきたのではないかと。また、提案型まちづくり事業についても 5 0 0 万円の内 3 0 0 万円以上減額になるという。これは市民がこの事業に関心がないのではないかと。質問がありました。

これに対し、今回の補正予算の減額は平成 29 年度の実績に基づくものであるが、各地域が高齢化によって従来どおりの行事はやりにくい状況になっているので、自分たちの地域に何が必要かという見極めをすべきではないかと考える。また、提案型事業については、行

くり・地域づくりのためには、直営で行うべきものであるという観点から、この議案に含まれる指定管理委託料には反対する。

石部 誠 議員

賛 成 論 討

「平成 30 年度高梁市一般会計予算」には、

吹屋の古民家を活かした観光まちづくり事業や、アニメスタジオ整備事業、方谷記念館整備事業などの新規事業が盛り込まれている。限られた予算の中で行う一つ一つの事業がシナジーを生み出し、本市の新たな産業として雇用の受け皿になるよう、長期的な視野に立つて育てていただきたい。

また、「平成 30 年度国民健康保険特別会計予算」については、本年度から広域化での運用が始まり、制度自体が大きく変わる。本市で

政側の難しい説明が多かったのではないかと感じているので、審査をする上では門戸を少し広げて使いやすい制度にしたいと考えている、との答弁がありました。

診療所の在り方について

高梁市国民健康保険診療所条例の一部改正により今回松原診療所を廃止するが、行政改革の中で診療所の在り方をどのように考えていくのかとの質問に対し、診療所の患者数が激減しており、宇治診療所でも毎週一回の診察が隔週に変更している。今後は患者数の動向を見ながら、医療機関の適正配置に向けて医療関係者で協議し、関係者が合意した上で計画を作っていく、との答弁がありました。

高梁市川上訪問介護ステーションを成羽病院の事業とすることについて

高梁市川上訪問看護ステーションはこれまで介護保険課の所管であったが、これを成羽病院の所管とすることでのようなメリットがあるのかとの質問に対し、成羽病院には看護職員も訪問看護の職員もいるので、機動的な相互支援ができるようになること。また、成羽病院という西部地域の医療拠点で入院医療と在宅医療の一体的、継続的かつ効果的な運用ができる、との答弁がありました。

である以上、10 年近く活用されなかったということは、行財政改革の観点から看過できない案件である。今後、各目的基金の状況確認と精査が必要であると考える。

「高梁市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例」について、これは国家公務員の給与改定に準じた改正であるが、市条例施行規則に記述されている「高度な専門的な知識経験を有する者」と現実の採用状況に若干の疑問を感じる面があるので、調査研究を深めたいと考えている。

「平成 30 年度高梁市一般会計予算」については、債務負担行為のうち、市内私立学校学生支援事業として平成 31 年度から 3 年間にわたって吉備国際大学への補助金が計上されている。行政改革推進委員会においても指摘された予算であり、

今後行政改革の中で適切な見直し、対応が必要な案件と考える。

宮田 公人 議員

○賛成 ●反対

件 名	大月	宮田公	川上博	川上修	倉野	小林	宮田好	内田	石田	黒川	石井	三村	石部	森上	伊藤	平松	森
高梁市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○
平成 29 年度高梁市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○
平成 30 年度高梁市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○
平成 30 年度高梁市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

○他の議案は全会一致で可決しました。 ○議長は裁決に加わりません。